

エノキサシン 100mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり、試験液に水 900mL を用い、溶出試験法第 2 法により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験開始 30 分後、溶出液 10mL 以上をとり、孔径 0.45 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 5mL を除き、次のろ液 2mL を正確に量り、薄めた希水酸化ナトリウム試液 (1→10) を加えて正確に 50mL とし、試料溶液とする。別にエノキサシン標準品を 105 $^{\circ}$ C で 3 時間乾燥し、その約 0.022g を精密に量り、薄めた希水酸化ナトリウム試液 (1→10) に溶かし、正確に 200mL とする。この液 4mL を正確に量り、薄めた希水酸化ナトリウム試液 (1→10) を加えて正確に 100mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、吸光度測定法により試験を行い、波長 266nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。本品の 30 分間の溶出率が 80% 以上のときは適合とする。

エノキサシン ($C_{15}H_{17}FN_4O_3$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 450$$

W_S : エノキサシン標準品の量 (mg)

C : 1 錠中のエノキサシン ($C_{15}H_{17}FN_4O_3$) の表示量 (mg)

エノキサシン標準品 エノキサシン (日局)。ただし、乾燥したものを定量するとき、エノキサシン ($C_{15}H_{17}FN_4O_3$) 99.0% 以上を含むもの。

エノキサシン 200mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり、試験液に水 900mL を用い、溶出試験法第 2 法により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験開始 30 分後、溶出液 10mL 以上をとり、孔径 0.45 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 5mL を除き、次のろ液 2mL を正確に量り、薄めた希水酸化ナトリウム試液 (1→10) を加えて正確に 100mL とし、試料溶液とする。別にエノキサシン標準品を 105℃で 3 時間乾燥し、その約 0.022g を精密に量り、薄めた希水酸化ナトリウム試液 (1→10) に溶かし、正確に 200mL とする。この液 4mL を正確に量り、薄めた希水酸化ナトリウム試液 (1→10) を加えて正確に 100mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、吸光度測定法により試験を行い、波長 266nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の 30 分間の溶出率が 75% 以上のときは適合とする。

エノキサシン ($C_{15}H_{17}FN_4O_3$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 900$$

W_S : エノキサシン標準品の量 (mg)

C : 1 錠中のエノキサシン ($C_{15}H_{17}FN_4O_3$) の表示量 (mg)

エノキサシン標準品 エノキサシン (日局)。ただし、乾燥したものを定量するとき、エノキサシン ($C_{15}H_{17}FN_4O_3$) 99.0% 以上を含むもの。